精　神　科　学

1 担当教員名

【研究指導教授】 教授　　宮　田　　淳
【科目担当者】

2 教育目標

（1） ねらい

学生は,精神疾患全般に於いて精神医学的見地からの研究方法を修得できる。

（2） 学修の到達目標

① 当該精神神経疾患そのものの理解（知識：当該精神疾患についての主要な文献を検索できる；態度：当該精神疾患の治療に参加できる；技能：当該精神疾患についてのrating scale を適切に選択・実施・評価できる。
② 精神疾患のデータを統計的に処理できる（知識：統計の理解，態度：統計を用いて解析したデータをスライドを用いて説明できる；技能：SPSSなどのソフトを用いて実際の解析ができる。
③ 当該精神神経疾患の背景の理解（知識：当該精神疾患についての歴史的背景，他の精神疾患との関連などを理解する；態度：スライドなどを用いてこれを説明・表現できる；技能：背景知識を汲みこんだ形で研究計画を立て，結果を解釈できる。

3 授業内容

【講　義】	精神科学一般についての最近の知見の他，精神症候学・精神病理学，MRIなどの脳画像学、脳波学，臨床遺伝学，精神薬理学，児童精神医学，心身医学，社会精神医学など、精神医学の現在地と今後の方向，境界領域についての講義を行う。
【演　習】	精神科領域における文献の検索方法，抄読会を通じた論文の批判的吟味，脳画像，脳波，統計解析などの演習，及び研究会での研究発表を行う。
【実験研究】	スーパーバイザーの指導の下，被験者リクルート，データ取得，データチェック，各種データの解析，学会発表，論文化を行う。

4 成績評価の方法・基準

精神疾患研究の現状の理解度を評価するため，試験，小テスト，課題レポート等により評価する。また抄読会や研究会での発表・ディスカッションも合わせて総合的に評価する。

5 教科書・参考図書

必要に応じて適宜プリントを配布する。

6　準備学習（予習，復習等）及び必要な時間

自身の研究と関連する先行研究を精読し，自身の論文作成の時に活用できるよう，文献管理ソフトや実験ノートに記録する（週7時間程度）。

7　課程修了・学位授与方針と当該授業科目の関連

自身の研究テーマにおける研究立案・データ取得・解析・論文執筆を通して，サイエンスとしての精神医学研究の高度で専門的な知識と思考力を修得する。

8　課題（試験・レポート等）に対するフィードバック方法

抄読会や研究会での発表・ディスカッションだけでなく，日常のディスカッションの中でも研究対象や研究手法についての試問を適宜行い，フィードバックする。

9　履修上の留意点

精神疾患の有病率，ノーマライゼーション，ダイバーシティ＆インクルージョン，共感などのポイントを理解しつつ進めること。

10　オフィスアワー

職　名	氏　名	曜日	時 間 帯	場　　所	連絡先
教授	宮　田　　淳	金	9:00～17:00	C棟7階教授室	内線 88345